

公共用水域水質測定結果について（平成 28 年度）



このたび、環境省は水質汚濁防止法に基づき測定計画に従って国及び地方公共団体が実施した平成 28 年度の公共用水域の水質測定結果を取りまとめました。

測定結果では、人の健康の保護に関する環境基準（以下、健康項目）は、ほぼ全ての地点で環境基準を達成し、生活環境の保全に関する環境基準（以下、生活環境項目）は、河川においてほとんどの水域で環境基準を達成している一方、湖沼の環境基準達成率は 6 割程度、海域の環境基準達成率は 8 割程度となっています。

【測定内容】

＜主な測定項目及び測定値点数、検体数等＞

- ・ 健康項目： カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素 など 27 項目
5, 395 地点、204, 179 検体
- ・ 生活環境項目： BOD、COD、全窒素及び全燐 など 13 項目
6, 901 水域、7, 109 地点、464, 525 検体

【主な測定結果】

	分析項目	平成 28 年度		平成 27 年度	
		水域数	達成率 (%)	水域数	達成率 (%)
全て	健康項目	5, 395	99. 2	5, 373	99. 1
河川	BOD	2, 561	95. 2	2, 559	95. 8
湖沼	COD	187	56. 7	189	58. 7
	全窒素及び全燐	121	49. 6	121	51. 2
海域	COD	590	79. 8	592	81. 1
	全窒素及び全燐	151	90. 1	151	86. 8

当社では、河川、湖沼等の公共用水域における環境分析や排水分析について多くの実績があります。お気軽にお問い合わせください。

資料 2017 年 12 月 26 日付 環境省報道発表資料

環境検査箇所 木村匠汰

